

平成28年度

右京区まちづくり支援制度 (第2期) 支援事業決定!

10月14日(金)、地域の皆さまのまちづくり活動を資金などで支援する「右京区まちづくり支援制度」の採択事業を審査する公開プレゼンテーションを開催しました。

高齢者にも食べやすい和菓子づくり、子育て中のママ支援など、各団体から熱意あふ

れるプレゼンテーションがあり、「地域力向上」13事業、「大学・学生枠」5事業が決定しました。

各事業の内容は、当紙面でも順次ご紹介していきます。

地域力推進室 企画担当 061・1784



それぞれの活動が地域を活性化します。各団体が連携し、一丸となって魅力的な右京区を共に進めましょう!

右京区まちづくり支援制度審査会 土井勉委員長



ふるさと納税寄付金で右京区のみまのりへの応援をお願いします!

京都市ふるさと納税寄付金「だいきー」京都。寄付金で右京区のみまのりを直接応援していただけます。申し込みの応援メニューの「地域振興」で「右京区」を選んでいただくと、右京区の魅力を発信する取り組みなどに活用させていただきます。

は、税控除の制度があり、給与所得者などであれば確定申告手続きが不要になる「ふるさと納税ワンストップ特例制度」をご利用いただけます。

11月11日(金)〜12月26日(月)キャンペーン実施

期間中に1万円以上の寄付をしていただくと、宿泊券や特

「買い物」で地域に貢献? 第1回右京区まちづくり区民会議 全体会議を開催

9月30日(金)、100名を超える参加者のもと、全体会議を開催しました。

会議では、京都大学大学院の宮川愛由先生から「お買い物で地域からお金が流出する?」をテーマに講演を行っていただきました。

宮川先生は、地元商店、地場スーパー、大型チェーン店のそれぞれで買い物した際の地域内でお金が循環する(お金落ちる、地域が潤う)割合について調査研究されており、地元商店で買い物をした

場合、大型チェーン店に比べ、2倍以上も地域内でお金が循環するという結果が得られたとのこと。

講演後は、参加者同士で「買い物」に関するグループワーク。地域のために、これからは地元のお店で買い物を!といった意見も聞かれました。

皆さんも、普段の何気ない「買い物」という行動を今一度考えてみませんか?

地域力推進室 企画担当 061・1784

クロース アップ社協

高齢者、障害のある方が地域で安心して暮らせるための支援をしてみませんか 「高齢の一人暮らしで日々の暮らしに不安がある」「計画的な金銭管理ができず、すぐに生活費が足りなくなってしまう」など、地域には、自分一人で判断することが不安で、福祉サービスの利用や日常的なお金の管理に困っている方が多数おられます。

このような方に対して、日常生活自立支援事業の担い手である生活支援員は、定められた支援計画に基づき、日々の生活の困りごとを聞きながら、一緒に生活費のやりくりを考えたり、郵便物の内容確認などの支援をしています。

高齢者、障害のある方の思いに寄り添い、地域で安心して暮らせるよう支援をしてみませんか? 「上手に相談に乗れるのだろうか?」「他人のお金や郵便物を扱うなんて?」と不安のある方も「生活支援員養成研修(11月29日、12月

1日、12月6日の3日間)で分かりやすく生活支援員の業務について学んでいただけます。関心のある方は、お問い合わせください。

右京区社会福祉協議会 065・8567



自治記念式典を開催

10月15日(土)、ロームシアター京都において自治記念式典が開催されました。

式典では、市政の発展に多大な貢献をされた個人と団体に対して、門川大市長から表彰状が贈呈されました。右京区からは、56名と2団体の功績がたたえられました。

地域力推進室 まちづくり推進担当 061・12664



エコまちステーションが行く! 46

蛍光管の処分について

蛍光管は微量の水銀を含んでいます。ご家庭で使用済みの蛍光管は、購入時に引き取ってもらえる回収協力店(電気店)で

買い換えるか、市などが設置している回収拠点にお持ちいただくことで、資源物として適正にリサイクルされます(※)。

ただし、割れた蛍光管、水銀を含まない白熱電球やグ

ロー球は厚紙などで包んで「燃やすごみ」としてお出しください。

※回収協力店や回収拠点について

京都市情報資源局「検索」

No.24 広がれ! ステキ★活動

就労継続支援B型事業所「KOTO KOTO」さんが活動場所を広げようとしています。

今年4月に新たに設立された「KOTO KOTO」さんは、障害のある方の就労を支援されています。

「KOTO KOTO」さん、京都府外語大学南側のビル4階でランチレストランを営業しており、今は7名の方がお仕事をしています。日替わりランチとお弁当(500円)は、ボリュームたっぷりでお腹いっぱいになると好評です。

◆どんな仕事をしていますか? ランチの時間(11時30分〜14時30分)は、調理、接客が中心です。それが終わってからポップコーンや小物作りをしています。

◆今後やってみたいことはありますか? 引き続き丁寧に仕事をし、できればビル1階に店舗を構えたいです。また、京都らしいお菓子の開発もしていきたいと考えています。

みんなのやりたいKOTO、がんばるKOTO、楽しいKOTOを応援



カレー味のポップコーン作り

働いておられる方は、「アットホームな雰囲気、楽しい」「プロ意識を持って、仕事はきっちりしている」などお話しされていました。皆さん明るく、きびきび働いておられると、居心地良く感じられる空間でした。



みんなのやりたいKOTO、がんばるKOTO、楽しいKOTOを応援